



f920x Kit

ドライブレコーダー
ユーザーガイド

注意：SDカードは消耗品です。

本機はフォーマットフリー対応機種なので、ご使用する前に必ずドライブレコーダー本体でSDカードをフォーマットしてください。

録画・保存やフォーマットもできない状態では、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。

目次

| | |
|------------------------------------|-----------|
| 規制の通知 | 4 |
| 電波干渉について | 4 |
| WEEE 指令 | 4 |
| CE 規制の通知 | 5 |
| 取付におけるご注意 | 5 |
| 使用上のご注意 | 6 |
| microSD カードお取り扱い時のご注意 | 8 |
| LED 信号機録画のご注意 (LED 信号機との同期を防ぐ為に) | 9 |
| メニュー操作時のご注意 | 10 |
| 1 はじめに | 11 |
| 1.1 特長 | 11 |
| 1.2 梱包内容 | 12 |
| 1.3 製品の概要 | 13 |
| 2 ご使用の準備 | 14 |
| 2.1 microSD カード | 14 |
| 2.1.1 micro SD カードの挿入 | 14 |
| 2.1.2 micro SD カードの取り出し | 14 |
| 2.2 取付 | 15 |
| 2.2.1 フロントガラスへの取り付け | 15 |
| 2.2.2 本体角度の調整 | 16 |
| 2.3 電源への接続 | 17 |
| 2.4 LED インジケーター | 17 |
| 2.5 本体への電源オン / オフ | 18 |
| 2.5.1 自動電源オン / オフ | 18 |
| 2.5.2 手動電源オン / オフ | 18 |

| | | |
|----------|----------------------------------|-----------|
| 2.5.3 | リセット | 18 |
| 2.6 | 本体設定 | 19 |
| 2.6.1 | 標準時間帯の設定 | 20 |
| 2.6.2 | 日付と時刻の設定 | 21 |
| 3 | ドライブレコーダーの使用..... | 22 |
| 3.1 | 自動録画 | 22 |
| 3.1.1 | 録画画面 | 23 |
| 3.1.2 | 緊急録画 | 25 |
| 3.2 | 録画中の静止画撮影 | 26 |
| 3.3 | 安全運転支援機能 | 26 |
| 3.3.1 | スピードカメラアラート | 27 |
| 3.3.2 | スピードカメラ位置の登録 | 28 |
| 3.3.3 | 制限速度アラート | 28 |
| 3.3.4 | 長時間運転アラート | 29 |
| 3.3.5 | 車線逸脱アラート | 30 |
| 3.3.6 | 追突防止アラート | 31 |
| 3.3.7 | 前方車両発進アラート | 32 |
| 3.3.8 | ヘッドライトアラート | 33 |
| 3.4 | 駐車モード | 34 |
| 3.4.1 | パーキング録画 | 34 |
| 3.4.2 | 衝撃検知 | 35 |
| 3.4.3 | タイムラプス | 35 |
| 3.5 | Gセンサー | 36 |
| 3.6 | 録画と静止画の再生 | 37 |
| 3.7 | 再生画面 | 38 |
| 3.8 | ファイルの削除 | 39 |
| 4 | 専用アプリ Go Dashcam の使用..... | 40 |

| | | |
|-----------|---------------------------------|-----------|
| 5 | Go Dashcam アプリの使用 | 43 |
| 5.1 | カメラ一覧、録画及び写真撮影 | 44 |
| 5.2 | ファイル再生、削除及びダウンロード | 45 |
| 6 | 30日フォーマット喚起機能 | 50 |
| 7 | 設定の調整 | 51 |
| 7.1 | メニューの使用 | 51 |
| 7.2 | メニュー項目 | 51 |
| 8 | ソフトウェアのインストール | 56 |
| 9 | SuperCar2.0 ソフトウェア | 57 |
| 10 | 仕様 | 58 |
| 11 | リアカメラの使用について | 60 |
| 11.1 | 特長 | 60 |
| 11.2 | 製品概要 | 60 |
| 12 | スタート | 61 |
| 12.1 | リアカメラをリアウィンドウに固定します | 61 |
| 12.2 | リアカメラの調整 | 62 |
| 12.2.1 | 車外撮影 | 62 |
| 12.2.2 | 車内撮影 | 63 |
| 12.3 | リアカメラの接続と設定 | 64 |
| 13 | リアカメラの使用 | 65 |
| 13.1 | 自動録画 | 65 |
| 13.2 | 解像度 | 66 |
| 13.3 | リアカメラの録画面面 | 66 |
| 13.4 | ファイル再生 | 67 |
| 13.5 | ファイルの削除 | 67 |
| 14 | 仕様 | 68 |
| 15 | お客様サポートについて | 69 |

このガイドについて

本書の内容は情報の記載を目的としており、予告なく変更することがあります。当社ではこのユーザーガイドの正確性と完全性には万全を期していますが、

情報の内容に一切誤りや欠落がないという保証はありません。

メーカーは技術仕様を予告なく変更する権利を保有しています。

規制の通知

このユーザーガイドでは、本製品のために国 / 地域固有の非無線およびワイヤレスの規制に関する通知やコンプライアンス情報を提供致します。これらの通知の一部は、お客様の製品に適用されない場合があります。

電波干渉について

この装置とアンテナは、他のアンテナや送信機と同一場所に設置したり、一緒に操作したりしないでください。

WEEE指令

EUの個人の家庭におけるユーザーによる電気および電子機器またはバッテリー廃棄物の廃棄



WEEE



Battery

製品または梱包物にあるこのマークは、家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気および電子機器またはバッテリーのリサイクルのため、装置またはバッテリーのごみは適切な引き取り組織に引き渡して廃棄しなければなりません。本製品またはバッテリーのリサイクルの詳細情報については、お住まいの市区町村役場、本製品を購入した販売店、またはお近くの家庭ごみ廃棄サービスにお問い合わせください。材料のリサイクルは天然資源の保護に繋がります。人間の健康および環境を守ります。

CE規制の通知

本製品は、電池指令2013/56/EU、無線機器指令2014/53/EU、および有害物質使用制限指令2011/65/EUで求められる要求事項に適合しております。

EU健康保護：本装置は、取り付ける際、または作動させる際、ラジエーターと人体の間を最低20cm離す必要があります。

取付におけるご注意

1. フロントガラスの可視エリアの面積を測定し、ドライバーの視界を遮らないように、本体をバックミラーの裏側に取付てください（フロントガラスの上部**20%**以内に取付てください）。画面に空と地面が**50%**ずつ映るようにして、ブラケットを固定し、次に車線が画面と揃うように本体を調整することを推奨します。適切に取付することで、運転アシスト機能がより正確にご利用できます。
2. 雨の場合でもクリアな視界を確保できるよう、レンズがワイパーの拭き取り範囲内にあることを確認してください。
3. 指でレンズに触れないでください。レンズが汚れると録画画像や静止画が不明瞭となる原因になります。レンズは定期的に清掃してください。
4. 本体は着色フィルム装着のガラスには取付ないでください。着色フィルムが損傷する恐れがあります。
5. 本体の取付場所が着色フィルムの影響を受けないことを確認してください。
6. 本体は明るいフロントガラス、または薄い色の耐熱フィルム装着ガラスに適しており、暗色ガラスあるいは暗色の耐熱フィルム装着ガラスに取付すると録画画質の低下につながります。
7. カーアダプターは付属の製品のみを使用してください。機器の焼き付きや爆発を防ぐため、他社製のカーアダプターは使用しないでください。分岐ソケットは使用しないでください。

使用上のご注意

- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は本体を操作しないでください。
- ❖ 標準時間帯、時刻および日付を正しく設定してから本体をご利用ください。
- ❖ **E-Map**が正常に機能するような状態で、**SuperCar**ソフトウェアを使用してください。
- ❖ 本体の機能はあくまでも参照用です。ドライバーは実際の道路状況に基づきご自身の判断で運転してください。
- ❖ **GPS**測位の結果はあくまでも参照用であり、実際の運転状況を左右すべきものではありません。また、本体は位置測定の精度を保証することはできません。
- ❖ **GPS**測位の精度は天候や場所、例えば高層建築、トンネル、地下、森林などによって異なる場合があります。**GPS**測位は、(ガラス以外の) 固体を通り抜けることができません。着色ガラスも**GPS**測位の受信性能に影響があります。
- ❖ **GPS**の受信性能は装置によって異なります。本体では、異なるハードウェアによる位置測定結果の精度を判断することはできません。
- ❖ 本体に表示される値 (速度や位置など) は、周辺環境の影響により不正確となる場合があります。あくまでも参考情報としてご利用ください。
- ❖ 本製品は、適用される法律で許容される最大限度内で、非営利目的でのみ使用されます。製品の使用によるいかなる損失も、当社はその責任を負いません。
- ❖ 本体は使用中に熱を持ちますが、これは正常な状態です。

- ❖ 製品の不適切な使用または操作は、製品または付属品の損傷の原因となることがありますが、この場合は保証の適用外となります。
- ❖ **Wi-Fi**信号は建物を通り抜けることはできません。信号伝送の上限は**5m**です。
- ❖ **Wi-Fi**操作チャンネル：**Ch1 ~ Ch13**
- ❖ 本製品はワイヤレスデータ通信を使用しており、近くにあるドライブレコーダーに干渉する、または干渉されることがあります。
- ❖ 本体は、電子レンジの近く、または無線の干渉がある場所では、決して使用しないでください。
- ❖ 特定の環境では、電波の受信状態が悪くなることがあります。
- ❖ 他のドライブレコーダーも本製品と同じ**2.4GHz**バンドを使用している場合は、両方のドライブレコーダーの処理速度が遅くなる可能性があることにご注意ください。
- ❖ この**RF**電子式ドライブレコーダーから発生する無線周波数 (**RF**) は、他の電子式ドライブレコーダーの操作に悪影響を及ぼし、故障の原因となる可能性があります。無線送信器と回路も、他の電子式ドライブレコーダーに干渉することがあります。そのため、以下の注意をしっかりと守ってください。
 - 飛行機：飛行機の機内にいるときは、無線送信器を使用してはいけません。ドライブレコーダーの**Wi-Fi**機能はオフにしてください。
 - 自動車：本体が発信する無線周波数は、自動車の電子システムに影響を与えることがあります。
 - ペースメーカー：ペースメーカーへのいかなる干渉の可能性も防ぐため、ペースメーカーを使用している方は、本製品を使用する際は本製品とペースメーカーの間の距離を常に最低でも**15cm**離し、本製品を胸のポケットには決して入れないよ

うにしてください。干渉の疑いがある場合は、ただちに本製品のスイッチを切ってください。

- 医療用ビデオカメラ：個人用の医療用ビデオカメラを使用している場合は、ビデオカメラのメーカーまたはかかりつけの医師に相談し、お使いのビデオカメラが本製品の送信無線波から十分に遮蔽されていることを確認してください。
 - 医療施設：病院や医療機関では、外部のRFエネルギーに敏感な設備を使っている可能性があります。医療関係者または掲示物により、無線周波数に干渉する可能性のあるビデオカメラのスイッチを切るよう求められている場合は、その指示に従ってください。
 - 爆破の現場または掲示のある場所：爆破作業への干渉を防ぐため、爆破エリアまたは「双方向無線のスイッチオフ」の標識があるゾーンでは、すべての表示および指示に従い、無線周波数に干渉する可能性のあるビデオカメラのスイッチは切ってください。
- ❖ 操作中に発生したいかなるデータ / コンテンツの損失に対しても、当社は一切の責任を負いません。

microSDカードお取り扱い時のご注意

- ❖ フォーマットフリー機能がついているドライブレコーダー本体でフォーマットフリー機能の特性として、フォーマットするとフォルダ内にデータ書き込みする仕組みが形成されます。この機能ご使用される前に、ドライブレコーダー本体でのフォーマットする必要があります。
- ❖ SDカードは消耗品です。

- ❖ SDカードの書き換え回数には上限があり、書き換えを繰り返すことで正常に保存ができなくなり、データを破損して読み込みができなくなります。
- ❖ 録画・保存やフォーマットもできない状態では、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。
- ❖ フォーマットフリーはSDカードの断片化によるエラーの発生を防ぐために、独自のファイルシステムにより最適化を図っております。最適化を図ることで定期的なフォーマットが不要となっております。
- ❖ 本機はフォーマットフリー機能を搭載していますので、定期的なフォーマットは不要ですが、より良いコンディションでご使用頂くために定期的にフォーマットを喚起する機能も搭載しております。(初期設定値はオフです)
- ❖ ドライブレコーダー本体以外でSDカードをご使用した場合は、必ずドライブレコーダー本体でフォーマットしてからご使用ください。
- ❖ 録画・保存やフォーマットもできない状態では、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。
- ❖ 電源オンにした状態や駐車モード中にmicroSDカードの抜挿しを行わないでください。microSDカードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず電源をオフにし、LEDが消灯したことを確認後、microSDカードの抜挿しを行なってください。

LED信号機録画のご注意(LED信号機との同期を防ぐ為に)

- ❖ 東日本は、30fpsをお選びください。
- ❖ 西日本は、27.5fpsをお選びください。
- ❖ LED信号機はLEDが高速で点滅しますので、同期しないように設定する必要があります。

メニュー操作時のご注意

- ❖ メニュー画面を開くと、システムにより録画が中断されますので、操作完了後【戻る】ボタンを押して頂き録画画面に戻してください。

本製品の利用を開始することで、上記の内容に同意したものと見なされます。

1 はじめに










この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は、運転中の映像・音声などを記録する車載装置（カメラ）です。

1.1 特長

- 採用センサー：SONY 製 Starvis センサー
- 画素数：フル HD 1920×1080
- モニター：1.3 インチ TFT-LCD カラーモニター
- 視野角：137°の最大記録視野角
- Gセンサー搭載
- 駐車モード搭載
- 安全運転支援機能(7 モード)搭載
- Wi-Fi 機能搭載

1.2 梱包内容

梱包には次のアイテムが入っています。足りないもの、または破損したものがあ場合は、ただちに販売店にご連絡ください。

| | | |
|---|---|---|
| ドライブレコーダー | リアカメラ | 静電ステッカー |
|  |  |  |
| ユーザーガイド | カーアダプター | CD-ROM |
|  |  |  |
| microSD カード | 簡単取付コードクリップ | リアカメラ接続ケーブル |
|  |  |  |

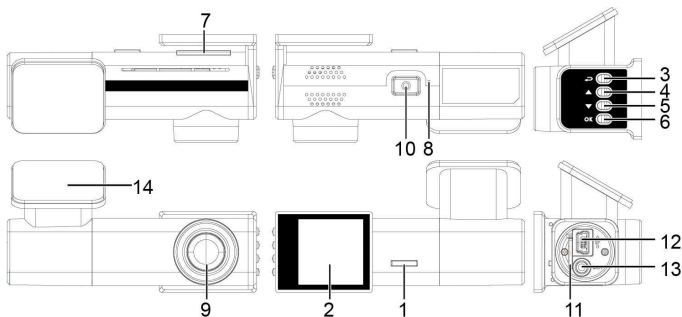
別売オプション

| | |
|-----------|----------|
| C-100 | C-501 |
| ACC 電源コード | 常時電源ケーブル |

注意：

本体をバックミラーの裏側に取付けてください(フロントガラス上部20%以内に取付けてください)・HPおよびHPの公認パートナーは、ブラケットの不適切な取付や、ブラケットの粘着力低下による落下で生じた本体破損またはデータ損失に対し、いかなる責任も負いません。

1.3 製品の概要



| 番号 | 項目 |
|----|---|
| 1 | LED インジケーター |
| 2 | LCD カラーモニター |
| 3 | メニュー / [戻る]ボタン ( / ) |
| 4 | スピードカメラ登録 / [上]ボタン ( / ) |
| 5 | 静止画撮影 / [下]ボタン ( / ) |
| 6 | 緊急録画 / [確定]ボタン ( / ) |
| 7 | スピーカー |

| 番号 | 項目 |
|----|-----------------|
| 8 | マイク |
| 9 | 広角レンズ |
| 10 | 電源ボタン |
| 11 | microSD カードスロット |
| 12 | 電源コード接続端子 |
| 13 | リアカメラ接続端子 |
| 14 | ブラケット |

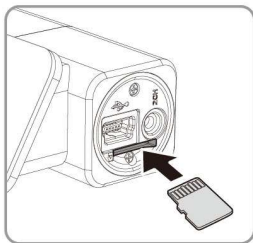
注意：番号(3~6)項目については、画面に表示される図の指示に従ってボタンを押してください。

2 ご使用の準備

2.1 microSDカード

2.1.1 microSDカードの挿入

本体の画面を前方に向け、**SDカードの金属端子面を下にして**microSDカードを挿し込みます(下図を参照)。※カチッと音がします



2.1.2 microSDカードの取り出し

本体の電源がオンの場合、まず電源を切り、本体の電源が完全にオフになるまで待ってから、**microSDカードを取り出して**ください。

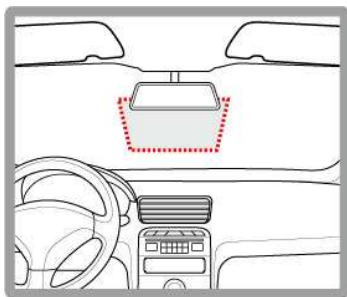
注意：

1. 本体の電源が入っているときは、microSDカードを取り出したり、挿入したりしないでください。これにより、microSDカードが損傷することがあります。
2. SDHC/クラス10および容量16GB以上(最大128GB)対応。
3. microSDカードの向きを注意して挿入してください。
4. microSDカードを初めて使用するときは本体でフォーマットしてください。本体のフォーマットファイルタイプはFAT32ファイルです。
5. 本機はフォーマットフリー機能を搭載していますので、定期的なフォーマットは不要ですが、フォーマットする事によって、より良いコンディションでご使用頂けます。
※本製品は30日フォーマット喚起機能がついております。
6. 記録時間(常時録画1920×1080 HDR) ※これは、参考値です。※前後撮影データ合算値。
16GB 約56分/32GB 約109分

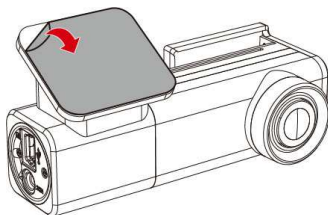
2.2 取付

2.2.1 フロントガラスへの取り付け

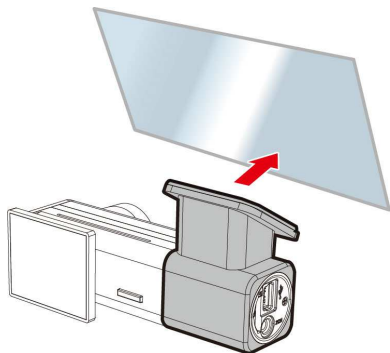
1. フロントガラスの上部20%に静電ステッカーを貼ります。ステッカーを貼る前に、フロントガラスを綺麗に拭いてください。設置する際ステッカーとガラスの間に空気が入らないようにしてください。



2. シールブラケットからビニールの保護シートを剥がします。

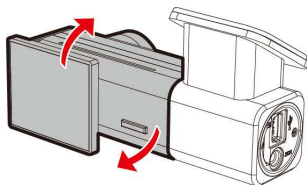


3. フロントガラスにブラケットを配置し、しっかりと押し付けます。
ベース部が所定の位置に確実に固定されていることを確認してください。



2.2.2 本体角度の調整

1. 視野の角度を調整します。

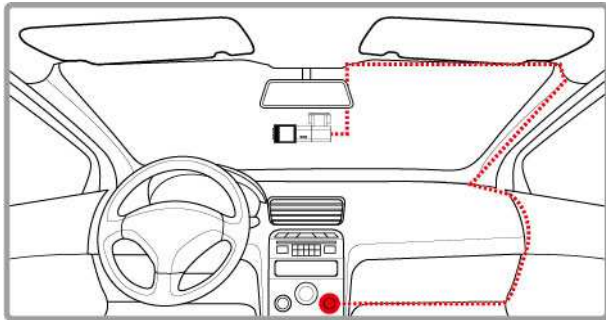


2. 本体が所定の位置で固定されていることを確認してください。

2.3 電源への接続

本体への電源供給には、付属のカーアダプターのみを使用してください。

1. 電源アダプターの一方の端を接続します。USBポート入力：5V/2A。
2. カーアダプターのもう一方の端子を車両のシガーライターソケットに挿し込みます。車のエンジンが始動すると、自動的に本体の電源が入ります。入力：DC 12 / 24V



注意：

1. 付属電源コード以外のほかのコードは使用しないでください、発火する恐れがあります。
2. 本体を取り付ける前に必ず静電ステッカー貼ってから取付して下さい。

2.4 LEDインジケーター

| 本体の状態 | LED インジケーターの色 |
|-------------------|---------------|
| 電源オフ、電源供給中 | 赤 |
| 電源オン、待機画面 | 緑 |
| 操作中/メニューや操作画面の状態時 | 緑 |
| 録画中 / 録画中で画面オフ | 赤点滅 |

2.5 本体への電源オン / オフ

2.5.1 自動電源オン / オフ

本体が車の電源に接続されている場合、車のエンジンが始動すると、本体の電源が自動的に入り録画が開始されます。

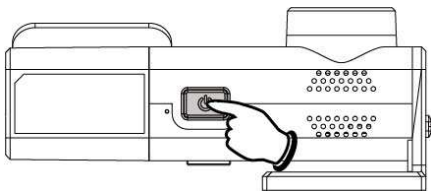
車のエンジンを切ると、本体は自動的に録画を保存し、10秒以内に電源がオフになります。

備考：

本機はスーパーキャパシターを内蔵しています。エンジンを始動の際、数秒間の電源供給後、本機の電源が自動的に入り、録画を開始します。

2.5.2 手動電源オン / オフ

手動でも**【電源】**ボタンを2秒以上長押しすると、電源のオン、オフができます。





2.5.3 リセット

本体をリセットするには、電源ボタンを8秒以上長押しして下さい。

2.6 本体設定

メニュー画面から本体の設定をカスタマイズ(お客様が選択)し、使用することができます。

注意：

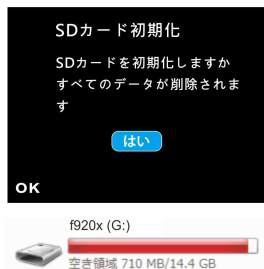
録画中に  ボタンを押し、メニュー画面が開くとシステムにより録画が中断されます。 ボタンを押すと、録画画面に戻り録画が再開されます。

SD カード初期化

初めて本製品に入れたSDカードやSDカードを入れ替えた時には、最初にSDカードの初期化をする案内が表示されます。









必ず「OK」ボタンを押して初期化してください。

SDカードを初期化することで、SDカード内予め容量の割り当てをします。本体からSDカードを抜き、PCで確認するとフルストレージになっておりますが、問題ありません。



2.6.1 標準時間帯の設定

標準時間帯の設定方法は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  または  ボタンを押して、標準時間帯の設定を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  または  ボタンを押して現在の標準時間帯を設定し、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。





| City | UTC | City | UTC | City | UTC | City | UTC | City | UTC |
|--------------|-----|---------------|-----|----------------|-----|------------------|-----|-----------------|-----|
| Accra | 0 | Budapest * | +1 | Houston * | -6 | Melbourne | +10 | Santiago | -4 |
| Addis Ababa | +3 | Buenos Aires | -3 | Indianapolis * | -5 | Mexico City * | -6 | Santo Domingo | -4 |
| Adelaide ** | +9 | Cairo | +2 | Islamabad | +5 | Miami * | -5 | São Paulo | -3 |
| Algiers | +1 | Calgary * | -7 | Istanbul * | +2 | Minneapolis * | -6 | Seattle * | -8 |
| Almaty | +6 | Canberra | +10 | Jakarta | +7 | Minsk | +3 | Seoul | +9 |
| Amman * | +2 | Cape Town | +2 | Jerusalem * | +2 | Montevideo | -3 | Shanghai | +8 |
| Amsterdam * | +1 | Caracas ** | -4 | Johannesburg | +2 | Montreal * | -5 | Singapore | +8 |
| Anadyr | +12 | Casablanca * | 0 | Kabul ** | +4 | Moscow | +4 | Sofia * | +2 |
| Anchorage * | -9 | Chicago * | -6 | Karachi | +5 | Mumbai ** | +5 | St. John's ** | -3 |
| Ankara * | +2 | Columbus * | -5 | Kathmandu ** | +5 | Nairobi | +3 | Stockholm * | +1 |
| Antananarivo | +3 | Copenhagen * | +1 | Khartoum | +3 | Nassau * | -5 | Suva | +10 |
| Asuncion | -4 | Dallas * | -6 | Kingston | -5 | New Delhi ** | +5 | Sydney | +12 |
| Athens * | +2 | Dar es Salaam | +3 | Kinshasa | +1 | New Orleans * | -6 | Taipei | +8 |
| Atlanta * | -5 | Darwin ** | +9 | Kiritimati | +14 | New York * | -5 | Tallinn * | +2 |
| Auckland | +12 | Denver * | -7 | Kolkata ** | +5 | Oslo * | +1 | Tashkent | +5 |
| Baghdad | +3 | Detroit * | -5 | Kuala Lumpur | +8 | Ottawa * | -5 | Tegucigalpa | -6 |
| Bangalore | +5 | Dhaka | +6 | Kuwait City | +3 | Paris * | +1 | Tehran ** | +3 |
| Bangkok | +7 | Doha | +3 | Kyiv * | +2 | Perth | +8 | Tokyo | +9 |
| Barcelona * | +1 | Dubai | +4 | La Paz | -4 | Philadelphia * | -5 | Toronto * | -5 |
| Beijing | +8 | Dublin * | 0 | Lagos | +1 | Phoenix | -7 | Vancouver * | -8 |
| Beirut * | +2 | Edmonton * | -7 | Lahore | +5 | Prague * | +1 | Vienna * | +1 |
| Belgrade * | +1 | Frankfurt * | +1 | Las Vegas * | -8 | Reykjavik | 0 | Warsaw * | +1 |
| Berlin * | +1 | Guatemala | -6 | Lima | -5 | Rio de Janeiro | -3 | Washington DC * | -5 |
| Bogota | -5 | Halifax * | -4 | Lisbon * | 0 | Riyadh | +3 | Winnipeg * | -6 |
| Boston * | -5 | Hanoi | +7 | London * | 0 | Rome * | +1 | Yangon ** | +6 |
| Brasilia | -3 | Harare | +2 | Los Angeles * | -8 | Salt Lake City * | -7 | Zagreb * | +1 |
| Brisbane | +10 | Havana * | -5 | Madrid * | +1 | San Francisco * | -8 | Zürich * | +1 |
| Brussels * | +1 | Hong Kong | +8 | Managua | -6 | San Juan | -4 | | |
| Bucharest * | +2 | Honolulu | -10 | Manila | +8 | San Salvador | -6 | | |

注意：




1. 衛星時刻同期がオンの場合、本体の時計は、時間帯設定の設定に基づき、衛星の時計信号により調整されます。
2. 衛星時刻同期がオフの場合、本体の時計はユーザーが設定した時刻に基づいて動きます。(衛星時刻同期の初期設定はオンになっています。)
3. 本体の初期設定は、日本の時間帯になっています。

2.6.2 日付と時刻の設定

正しい日付と時刻の設定方法は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  または  ボタンを押して、日付 / 時刻を選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューを開きます。



3.  または  ボタンを押して数字を合わせ、 ボタンを押して次のフィールドを設定します。
4. ステップ 3 を繰り返して日付と時刻の設定を完了します。

本体の時刻を正確に保つため、本製品7日間以上使用しなかった時には、日付と時刻を再設定して下さい。(GPS測位すると、自動的設定されます。)

注意：

本体の時刻を正確に保つため、本製品7日間以上使用しなかった時には、日付と時刻を再設定して下さい。(GPS測位すると、自動的設定されます。)

3 ドライブレコーダーの使用

3.1 自動録画

車のエンジンが始動すると、本体の電源が自動的に入り録画が開始されます。

エンジンを切ると録画は自動的に停止します。

注意：

- 1.一部の車ではエンジンの始動に連動して電源供給が自動的にオン / オフにならないことがあります。車のエンジンにあわせて本体の電源を自動的にオン / オフできない場合、本体の電源を手動で車の電源に接続して電源をオンにする、または、本体の電源を手動でオフにしてから車のシガーライターソケットから外すようにしてください。
2. ビデオファイルの保存は1分単位となります。
- 3.すべての録画および画像はmicro SDカードに保存されます。micro SDカードがいっぱいになると、ループ録画機能により、最も古い録画ファイルから上書きされます。
- 4.本機はスーパーキャパシターを内蔵しています。エンジンを始動の際、数秒間の電源供給後、本機の電源が自動的に入り、録画を開始します。

3.1.1 録画面面



| 番号 | アイコン | 項目 | 説明 |
|----|------|-----------------|---|
| 1 | | 録画時間 | 現在の録画時間を示します。 |
| 2 | | 日付 / 時刻 | 現在の録画日時を示します。 |
| 3 | | メニューボタン | ビデオ録画中、 ボタンを押してメニュー画面を開きます。 |
| 4 | | スピードカメラ位置の登録ボタン | 録画中、 ボタンを押すとスピードカメラの位置が登録できます。 |
| 5 | | 静止画ボタン | を押すと、録画中の静止画が撮影できます。 |
| 6 | | 緊急録画ボタン | 録画中、 ボタンを押すと緊急録画モードに入り、データは緊急録画ファイルに保存されます。 |
| 7 | | 映像解像度表示 | 今の解像度を表示します。 |

| | | | |
|----|---|--------|--|
| 8 |  | 音声記録表示 | 音声記録オフの状態です、撮影中の音声は記録されません。 |
| 9 |  | 衛星測位表示 | 衛星測位状態を表示します。Xが表示されたら、測位されていない事を示します。 |
| 10 |  | Wi-Fi |  Wi-Fiオン  Wi-Fiオフ |
| 11 |  | 二画面表示 | フロント、リアカメラの録画画面を表示します。 (同梱のRCSのみ接続可能です) |

3.1.2 緊急録画

緊急録画の開始方法は以下のとおりです。

1. Gセンサーが**衝撃を検知**すると、本体は自動的に緊急録画を開始します。
(※Gセンサーは P.36で説明)
2. 通常録画中、**OK**ボタンを押すと緊急録画モードになります。直後に「**緊急録画**」メッセージが画面左上に表示され、データは、緊急録画ファイルに保存されます。
3. 緊急録画の録画時間も**1分**になります。緊急録画が完了すると、それ以降は通常録画に戻ります。



注意：


1. 緊急録画データは、自動的に緊急録画ファイルに保存されます。通常録画データによる上書きはされません。
2. 緊急録画ファイルがいっぱいになると、最も古い緊急録画データから上書きされますがその前にお知らせがありますので、必要なデータをバックアップしてください。
3. 緊急録画ファイルには、microSDカードの使用可能な容量の**40%**となります。※録画時間一覧表は、p.13を参考にしてください。



4. 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ずmicroSDカードを抜いて保管してください。

3.2 録画中の静止画撮影

本機は録画中写真撮影ができます。

1. 撮影中▽ボタンを押すと、今映っている画像を写真を撮影する事が出来ます。(リアカメラも取付の場合はリア画面の静止画も同時に撮影します)
2. 画面の中央にアイコンが表示されたら、写真保存された事を示します。



注意：

1. 静止画の画像解像度は録画解像度設定によります。
2. 画像の解像度は対象物の速度により限界があり、周囲の明るさによって変化します。静止画撮影機能は、事故場面の静止画の撮影、または信号で車が止まっているときに使用してください。

3.3 安全運転支援機能

以下の安全運転支援機能はあくまでも参考のためのものです。ドライバーは、実際の道路状況に基づいて判断し運転するようにしてください。







注意：

1. 安全運転支援機能が同時に発することのできる警告は2種類までです。
2. スピードカメラアラート、スピードカメラ位置登録、制限速度アラート、車線逸脱アラート、追突防止アラート、前方車両発進アラートなどの機能を使うためには、まずGPSが測位している必要があります。
使用する前に、GPSが測位していることを確認してください。
3. 車線逸脱アラート、追突防止アラート、前方車発進アラートの検知は、雨天や夜間、または明るさが十分でない環境では不正確となる場合があります。ドライバーの方は、実際の道路状況に基づいて判断し運転するようにしてください。

3.3.1 スピードカメラアラート

スピードカメラアラート機能はGPS測位により車の位置が特定され、車がスピードカメラに接近すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

スピードカメラアラートをオンにする手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、スピードカメラアラートを選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押してオンを選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. 制限速度を超える速度で運転している場合、警告画面が赤色に変わり、速度を落とすよう警告します。



注意：

1. スピードカメラアラート機能には、日本の速度取締り状況に基づき設定されており、他の国で本体を使用する場合、この機能は使えません。
2. 予め登録されておりますが、全てのスピードカメラの位置情報が登録されている保証はありません。

3.3.2 スピードカメラ位置の登録

本製品では、スピードカメラ位置を手動で登録できます。

1. GPS測位が完了している状態で、△を押してスピードカメラ位置を登録します。
2. 本体では、スピードカメラ位置を最大50ヶ所登録する事が出来ます。それ以上追加すると、「位置登録がいっぱいです。」というメッセージが表示されます。

注意：

スピードカメラ位置を削除したい場合、スピードカメラ位置管理メニューから最新登録位置削除または全登録削除をどちらか選択し、登録したスピードカメラ位置を削除できます。全位置削除を選択すると、既存のスピードカメラ位置の全てが削除されることにご注意ください。

※ご参考：予め約570ヶ所が登録済みです。

3.3.3 制限速度アラート

制限速度アラート機能がオンの場合、GPSにより車の位置が特定されており、その走行速度が設定した制限速度を超えると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

制限速度アラートを設定する手順は以下のとおりです。









1. 三本線ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2. △ / ▽ ボタンを押して制限速度アラートを選択し、OK ボタンを押して機能メニューを開きます。
3. △ / ▽ ボタンを押して【オフ / 50～140km/h】から制限速度アラートの警告を発する条件を設定し、OK ボタンを押して設定を完了します。
4. 戻るボタンを押して録画面に戻ります。
5. 制限速度を超える速度で運転している場合、警告画面が赤色に変わり、速度を落とすよう警告します。



3.3.4 長時間運転アラート

長時間運転アラート機能がオンの場合、本体は録画開始から1時間後にアラートと画面のメッセージで警告し、その後30分ごとに警告を繰り返します。

長時間運転アラートをオンにする手順は以下のとおりです。










1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  /  ボタンを押して、**長時間運転アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  /  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **長時間運転アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

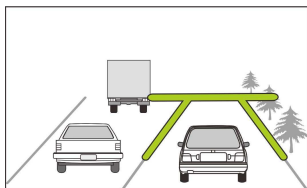


3.3.5 車線逸脱アラート

GPS 測位により車の位置が特定されており、**車線逸脱アラート**機能がオンの場合、**70km/h** を超える速度で車線を逸脱、または車線を変更すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

車線逸脱アラートを設定する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  /  ボタンを押して、**車線逸脱アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  /  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **車線逸脱アラート**をオンにした後、画面には車線位置調整アイコン  が表示されます。画像を見て、横の線が目の高さになり、斜めの線の中心が走行車線の中央に来るように本体の位置を調整してください。



6. **車線逸脱アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。











注意：

1. フロントガラスの可視エリアの面積を測定し、ドライバーの視界を遮らないように、本体をバックミラーの裏側に取付けてください（上部20%以内に取付けてください）。画面に空と地面が50%ずつ映るようにして、ブラケットを固定し、次に車線が画面と揃うように本体を調整することを推奨します。適切に取付することで、運転アシスト機能がより正確にご利用できます。
2. 車線位置調整アイコンが他の物体（ボンネットなど）にかからないように注意してください。取付位置により、誤作動の原因となることがあります。

3.3.6 追突防止アラート

GPS測位により車の位置が特定されており、追突防止アラート機能がオンの場合、60km/hを超える速度で運転中に前の車との車間距離が20m以下になると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。衛星位置測定を完了していなくても、前の車との車間距離が20m以下になった場合は、本体は警告画面とアラート音で警告します。追突防止アラートを設定する手順は以下のとおりです。


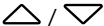

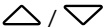


1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  /  ボタンを押して、追突防止アラートを選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  /  ボタンを押してオンを選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. 追突防止アラートが作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。



3.3.7 前方車両発進アラート

前方車両発進アラートがオンの場合、60km/h以上、かつ本体は約0.3～4m前方の車からこれを判断します。前方の物体が移動して3～5秒経過しても車が前進を開始しないとき、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。

前方車両発進アラートを設定する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、**前方車両発進アラート**を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。
5. **前方車両発進アラート**が作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。




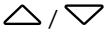

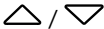


注意：

本体は前方の画像の変化により前方車発進アラートを発するかどうかを判断します。そのため、停車中に前方の物体が移動すると、本体はこれを誤認することがあります。実際の運転状況に応じて判断してください。

3.3.8 ヘッドライトアラート

ヘッドライトアラート機能は、雨天や曇天時、夜間、地下、駐車場、トンネルなどを運転中に、本体の録画面を通して明るさが足りないことを検知したときに、アラートと画面のメッセージで警告します。

ヘッドライトアラートをオンにする手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して **ヘッドライトアラート** を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して**オン**を選択し、 ボタンを押して機能をオンにします。
4.  ボタンを押して録画面に戻ります。
5. ヘッドライトアラートが作動すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。


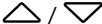






3.4 駐車モード

駐車中に車両を監視するため、①パーキング録画、②衝撃検知、または③タイムラプスを作動することができます。

※駐車モードを利用する為には、オンにする前に、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

駐車モードの設定を変更する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、駐車モードを選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して、駐車モード(パーキング録画/衝撃検知/タイムラプス/オフ)を設定し、 ボタンを押して設定を完了します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

注意：

常時電源ケーブル(C-501)はパッケージには含まれていません。詳細については販売代理店までお問い合わせください。

3.4.1 パーキング録画

- 通常録画中に【電源】キーを3秒間長押しすると、画面に「10秒後にパーキング録画を開始。OKを押すと電源オフ」というメッセージが表示されます。本体が自動的に駐車録画を開始するまで10秒間お待ちください。画面は一時的に消えますが、録画状態は続いています。衝撃や振動が検知されると、本体は自動的に緊急録画を開始します。
- 通常録画に戻すには、いずれかのボタンを押して画面を表示させ、もう一度いずれかのボタンを押すと通常録画が再開します。

注意：

1. このモードで撮影された録画データは、通常録画と同じくデータは「通常録画」ファイルに保存されます。Gセンサーが衝撃を検知すると、録画データは「緊急録画」ファイルに保存されます。
2. 駐車モードを利用する為には、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

3.4.2 衝撃検知

- 通常録画で、**【電源】**キーを3秒間長押しすると、画面に「10秒後に衝撃検知を開始。OKを押すと電源オフ」というメッセージが表示されます。本体が自動的に衝撃検知を開始するまで、10秒間お待ちください。10秒後画面は消え検知を開始します。衝撃を検知した際、録画が開始され状況を記録します。
- 通常録画に戻すには、いずれかのボタンを押し画面を表示させ、もう一度いずれかのボタンを押すと通常録画が再開します。

注意：

- 1.このモードで撮影された録画データは「緊急録画」フォルダに保存されます。
2. 駐車モードを利用する為には、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

3.4.3 タイムラプス






- 通常録画モードで、**【電源】**キーを3秒間長押しすると、画面に「10秒後にタイムラプスを開始。OKを押すと電源オフ」というメッセージが表示されます。本体が自動的にタイムラプスを開始するまで、10秒間お待ちください。10秒後画面は消え、タイムラプス録画を開始します。
- 通常録画に戻すには、いずれかのボタンを押し画面を表示させ、もう一度いずれかのボタンを押すと通常録画が再開します。

注意：


- 1.このモードで撮影された録画データは、通常録画と同じくデータは「通常録画」ファイルに保存されます。
- 2.このモードでは、1秒につき1フレームの割合で録画されます。例えば、30分間の記録は1分間で保存されます。
- 3.駐車モードを利用する為には、カー用品取付専門店等にてオプションの常時電源ケーブル(C-501)を取り付けてください。

3.5 Gセンサー













衝撃検知機能がオンの場合、衝撃が検知されると本体は緊急録画を開始します。衝撃検知機能の感度は、出荷設定時では「標準感度」に設定されていますが、衝撃検知の設定を変更したい場合は、次のように操作します。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押して、Gセンサーを選択し、続いて  ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して本体の衝撃検知の感度(高感度 / 標準感度 / 低感度)をお好みに合わせて変更し、続いて  ボタンを押して設定を完了します。

* 出荷時は標準感度設定です

4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

3.6 録画と静止画の再生

1. 録画中の場合は、 /  ボタンを押して録画を停止し、再生メニューを開きます。
2.  または  ボタンを押して再生したいファイルカテゴリーを選択し、 ボタンを押します。
3.  または  を使って再生したい録画または静止画を選択し、 ボタンを押して選択を確定します。
4.  または  を押して、再生したいデータのところで  を押して、再生します。電源ボタンで前後データを切り替えます。
5.  ボタンで撮影画面に戻ります。



3.7 再生画面













| 番号 | アイコン | 項目 | 説明 |
|----|------|-----------------|---|
| 1 | | データ番号/ データ総数 | データ番号とデータ総数 |
| 2 | | 戻る | ボタンを押すと録画または静止画のプレビュー画面に戻ります。 ボタンをもう一度押すと録画画面に戻ります。 |
| 3 | | 前のファイルボタン | ボタンを押すと、前のファイルに切り替わります。 |
| 4 | | 次のファイルボタン | ボタンを押すと、次のファイルに切り替わります。 |
| 5 | | 再生 / 一時停止ボタン | ボタンを押して、録画を再生または一時停止します。 |


| | | | |
|---|----------------------------------|---------------|------------------|
| 6 | HPIM200101-000046 -000001F.TS | データ名 | 動画/静止画のデータ名 |
| 7 | 00:01/ 00:03 | 再生時間/ 動画時間 | 再生時間と動画時間を表示します。 |
| 8 | 2020/01/01 00:21 | 日時表示 | 日付と時刻を表示します。 |

3.8 ファイルの削除

ファイルを削除する手順は以下のとおりです。

1.  ボタンを押して録画を停止し、メインメニューを開きます。
2.  または  ボタンを押してファイル削除を選択し、 ボタンを押して確定します。
3.  または  ボタンを押してフォルダを選択し、 ボタンを押して確定します。
4.  または  を使って削除したい録画または静止画を選択し、 ボタンを押して選択を確定します。

| 項目 | 説明 |
|---------|-------------------------|
| 1ファイル削除 | 現在選択しているファイルを削除します。 |
| すべて削除 | このフォルダ内のすべてのファイルを削除します。 |

5.  ボタンを押して削除を確定します。

注意：

1. 削除されたファイルは復元できません。保存しておきたいファイルは、削除する前に必ずバックアップをしてください。
2. フロントカメラとリアカメラで同時に撮影したファイルの場合、フロントカメラフォルダまたはリアカメラフォルダのどちらからであっても録画または静止画を削除すると、フロントカメラファイルとリアカメラファイルの両方が削除されます。

4 専用アプリ Go Dashcam の使用

4.1 ドライブレコーダー専用アプリのインストール

本体はアプリを介して携帯デバイスに接続できます。初めて使用するときは、携帯デバイスに[Go Dashcam!]アプリをインストールしてください。


1. **Go Dashcam!** アプリ  は Google Play または App Store からダウンロードしてください。
2. アプリのインストール

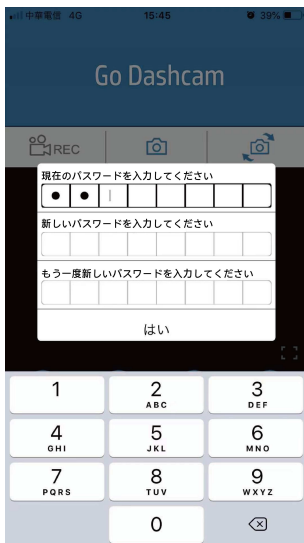
アプリのレイアウトと機能は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。更新については、Google Play または App Store でご確認ください。

4.2 Wi-Fi接続

1. **【電源】**ボタンを押して、本体の電源を入れます。
2. メニューを開き**Wi-Fi**を選びます。「オン」を選びワイヤレスネットワークをオンにします。
3. 本体の画面に、**Wi-FiデバイスID**とパスワードが表示されます。携帯デバイスの**Wi-Fi機能**を使って検索し、リストから本体のID「**hp_f920x_123456**」(6桁の数字は本体識別番号です)を選択します。工場出荷時のパスワード「**12345678**」を入力します。



※App接続後、設定  を押して、**Wi-Fi**設定を選択し、下記画面が出てきます。暗証番号の変更できます





4. 本体の画面にWi-Fiアイコンがあります。接続が完了すると、アイコンが水色になります。



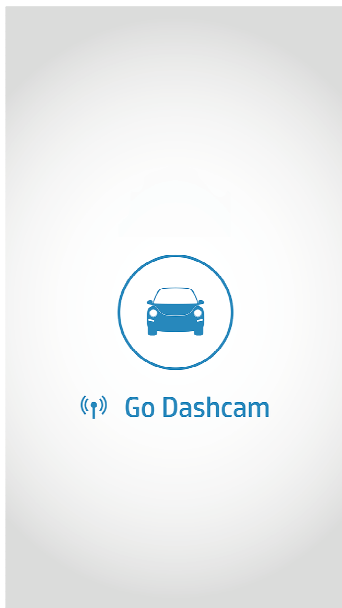
注意：

1. 携帯デバイスは、本体との間に建物のない状態で、本体から最大5mの範囲内にある必要があります。
2. 本体のWi-Fi機能がオンにも関わらず、携帯デバイスとの接続ができてない、または接続が切れた場合は、本体の画面のWi-Fiアイコンが白色になります。その際には再度接続し直してください。
3. 携帯デバイスを本体と接続し、アプリの機能「カメラプレビュー」、「カメラ再生」を作動すると、ドライブレコーダー本体側「Network Streaming」と表示され、操作は一時的にできなくなり、操作は[Go Dashcam!]アプリを介して実施することになります。
4. アプリ機能の「カメラ再生」を作動している時には録画されませんので、車運転中には「カメラ再生」を作動させないようにしてください。
5. [Go Dashcam!]アプリの言語は携帯デバイスと同じ言語となりますが、選択できる言語以外の場合には、アプリは設定値の言語で起動します。

5 Go Dashcamアプリの使用

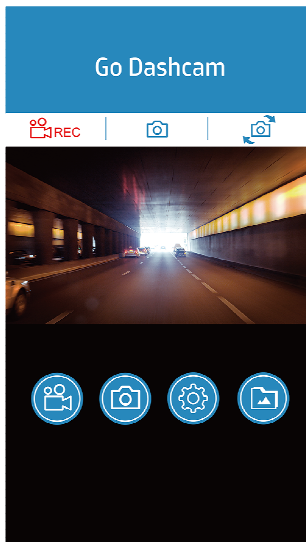





[Go Dashcam] アイコンをタッチして、アプリを起動します。メイン画面が表示されます。本アプリの操作方法については、以下の指示に従ってください。



5.1 カメラ一覧、録画及び写真撮影



この機能を使って、録画一覧確認し、録画と写真撮影の操作を行えます。アプリを使って録画ご覧になるときに、ドライブレコーダー本体の画像はアプリで確認できます。本体ボタンの操作は出来なくなります。ドライブレコーダー本体側の液晶パネルに“Network Streaming”と表示されます。Go Dashcamを通して操作を行ってください。



| | アイコン | 記述 |
|---|---|--|
| 1 |  | 録画/録画一時停止 |
| 2 |  | 写真撮影（映っている画像はフロント画像でも、リア画像でも、シャッターを押すと、前後画像保存されます） |
| 3 |  | 前後画像の切り替え |

5.2 ファイル再生、削除及びダウンロード

この機能を使って、保存されているドライブレコーダーのデータの再生、削除及びスマートフォンにダウンロードする事ができます。

1. 画面下方のアイコン  [動画再生] もしくは  [写真再生] をタッチします。
2. スマートフォン側にドライブレコーダー本体に保存されているデータの一覧が見えます、この時本体側の撮影は全てのデータ読み取り完了まで一時停止されます、この時ドライブレコーダー本体側の液晶画面に“Network Streaming”と表示されます。
3. 再生したいデータを選択し、再生できます。
4. 削除とダウンロードしたいときに、右側の“選択”を押して、削除し

たいデータをチェックします。  を押して削除します。 
を押してスマートフォンにダウンロードします。

| | アイコン | 記述 |
|---|---|----------------|
| 1 |  | 前後データ切り替え |
| 2 |  | データダウンロード実行ボタン |
| 3 |  | データ削除ボタン |
| 4 |  | キャンセルボタン |

備考：

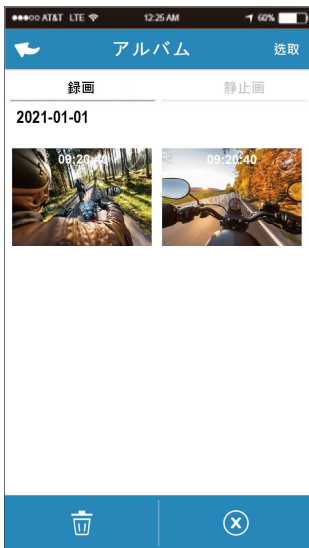
- 再生時音声流れない時に、本体の設定で録音機能オンになっているかご確認ください。もしオンになっているが、音声が出ない場合はスマートフォン側このデータ形式サポートしていない可能性があります、データ自身の問題ではありません。もし音声付の録画ご覧になりたい時は、スマートフォンにダウンロードして、再生ソフトをインストールして（例VLC.....等）、再生して下さい。
- 一度削除したデータは復元できません、削除する前に必要なデータをバックアップして下さい。
- 前後同時撮影している時に、保存されているデータどっち削除しても両方同時に削除されます。
- ダウンロードした動画と静止画カメラロールに保存されます。"Go Dashcam"のデータファイル自動で作られます、そのファイルでデータの確認出来ます。

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|--------------|--|--|
| 解像度 | ご希望のビデオ解像度を設定します。 | 1920x1080 30fps HDR 1920x1080 27.5fps HDR 1280x720 30fps HDR 1280x720 27.5fps HDR |
| Gセンサー | 衝撃検知機能がオンの場合、衝撃が検知されると本体は緊急録画を開始します。 | 低感度 / 標準感度 / 高感度 |
| フリッカレス | 国内の電源供給は地域によって異なります。正しい設定については、「各国の電圧と周波数表」をチェックすることをお勧めします。 | 50Hz / 60Hz |
| 明るさ | 露光値の設定 | +2 ~ -2 |
| 日付 / 時刻 | 本体の日付 / 時刻を携帯デバイスと同期させます。 | |
| ファームウェアバージョン | 本体の現在のファームウェアのバージョンを示します。 | |
| アプリのバージョン | 現在のアプリケーションのバージョンを示します。 | |

5.3 アルバム



1. アイコン [アルバム] をタッチします。
2. 再生したいデータを選択し、再生します。



3. ダウンロードしたデータはスマートフォンのアルバムで“Go Dashcam”というファイル作られます、スマートフォンで再生、削除を行えます。

注意：

1. 録画の再生時に音声がでない場合は、メニューで録音機能がオンになっているかを確認してください。オンになっている場合でも携帯デバイスにより音声が再生されない場合があります、その際はPCなどで再生をしてください。
2. 削除されたファイルは復元できません。削除する前にファイルがバックアップされていることを確認してください。

| | アイコン | 説明 |
|---|---|---|
| 1 |  | 録画開始 |
| 2 |  | 録画停止 |
| 3 |  | 静止画撮影（フロントカメラまたはリアカメラいずれのプレビュー中であっても、このアイコンにタッチすると、フロントカメラとリアカメラの両方で静止画が撮影されます。 |
| 4 |  | フロントカメラとリアカメラの画面表示切り替え。 |

5.4 カメラ設定

この機能を使って、ドライブレコーダー本体の設定を行えます。



1. アイコン  [設定]をタッチします。
2. 必要に応じて設定を変えられます。

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|--------------|-------------------------------|--|
| 解像度 | ご希望のビデオ解像度を設定します。 | 1080p 30fps HDR 1080p 27.5fps HDR 720p 30fps HDR 720p 27.5fps HDR |
| 音声記録 | 録画時音声収録 | オン/オフ |
| 時間表記 | 撮影された映像及び静止画の時間表示 | オン/オフ |
| 初期化 | 出荷時設定に戻す | はい/いいえ |
| フォーマット | メモ리카ードフォーマット (すべてのデータは削除されます) | はい/いいえ |
| 接続設定 | 設定時の暗証番号設定 | |
| ファームウェアバージョン | 現在のファームウェアバージョン表示します | |
| アプリのバージョン | 現在のアプリケーションのバージョンを示します。 | |

6 30日フォーマット喚起機能

こちらはmicroSDカードフォーマットを30日毎にをお知らせする機能です。本体をオンにしている場合、フォーマットしてから30日後にアラートと喚起メッセージが出ます。その際にフォーマットするかに関して「はい」か「いいえ」が表示されます。どちらかを選択すると通常録画に戻ります。

「はい」を選択しますとフォーマットと同時にデータが消去されますので、必要なデータは必ずバックアップをするようにお願いします。

また録画/保存ができない、フォーマットができない等の場合は、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。

※SDカードのお取り扱いに関しては、弊社HPでもご案内しておりますので、ご参考になさってください。


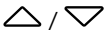

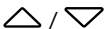


注意：

1. フォーマット喚起の表示中は録画していません。
2. microSDカードは消耗品です、寿命はメーカーによって異なります。
3. フォーマットするとmicroSDカード内のデータが全て削除されますので、ご注意ください。削除されたデータは復元できません。
4. フォーマットフリー機能ご使用するには必ずmicroSDカードを本体でフォーマットを行ってください。
5. 本機はフォーマットフリー機能を搭載していますので、定期的なフォーマットは不要ですが、より良いコンディションでご使用頂くために定期的にフォーマットを喚起する機能も搭載しております。(初期設定値はオフです)
6. 録画・保存やフォーマットもできない状態では、新しいSDカードへの交換をお勧めいたします。

7 設定の調整

7.1 メニューの使用

メインメニューから全般的な設定をカスタマイズできます。

1.  ボタンを押して、メニュー画面を開きます。
2.  ボタンを押してメニュー項目を選択し、 ボタンを押して機能メニューを開きます。
3.  ボタンを押して値を選択または調整し、 ボタンを押して設定を確定します。
4.  ボタンを押して録画画面に戻ります。

7.2 メニュー項目

メインメニューと機能の詳細については、下表をご覧ください。

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|-----------|-----------------------|-------------------|
| ファイル再生 | 再生したいファイルのカテゴリを選択します。 | 録画 緊急録画 静止画 |
| 衛星信号ステータス | 現在の衛星信号受信状態を示します。 | |
| Wi-Fi | 携帯電話のWi-Fi接続を設定します。 | オン / オフ |
| 速度単位 | 設定した速度単位で表示されます。 | KM/H / MPH |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|-------------|--|--|
| スピードカメラアラート | スピードカメラアラート機能をオンにした場合、GPS測位により車の位置が特定され、車がスピードカメラに接近すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| スピードカメラ位置登録 | 登録： GPS測位によりスピードカメラの位置を手動で追加できます。最大50ヶ所のスピードカメラ位置を登録できます。 最新登録削除： 最後に登録したスピードカメラ位置を削除します。 全登録削除： すべての登録したスピードカメラ位置を削除します。 | 登録 / 最新登録位置削除 / 全登録削除 |
| 制限速度アラート | 最高制限速度を任意で設定します。車の速度が設定した最高速度を超えると、アラート音が自動的に鳴り始め、警告メッセージが画面に表示されます。 | △ / ▽ボタンを押して制限速度を設定します。オフに設定、または制限速度を50～140km/hに設定できます。 |
| 時間帯設定 | 標準時間帯を設定します。 | △ / ▽ボタンを押して、標準時間帯を設定します。GMT -12:00～GMT +12:00の間で選択し設定できます。※各国の標準時間帯は、「時間帯設定」のページをご確認ください。 |
| 日付 / 時刻 | 日付と時刻を設定します。 | △ / ▽ボタンを押して数字を合わせ、OKボタンを押して次のフィールドを設定して、設定を完了します。 |
| 言語 | 言語の設定 | 実際の出荷先地域に準じます。 |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|--------|--|--|
| 解像度 | 録画の解像度の設定 ※東日本は 30fps 、西日本は 27.5fps にしてください。 | 1080P 30 fps HDR 1080P 27.5 fps HDR 1080P 30 fps HDR 1080P 27.5 fps HDR |
| 明るさ | 露出を設定します。 | △ / ▽ボタンを押して 露光値を設定します。-2 ~+2の間で設定可能で す。 |
| LCD設定 | 走行中に本体電源は切ら ず、ディスプレイの画面を 省電力のために自動的に非 表示にする機能です 設定時間後に液晶ディスプ レイが消えスタンバイ時間 になります。液晶を復帰し たい場合には、いずれかの ボタンを押してください。 (画面がオフでも録画には 影響がありません。) | オン / 7秒後にオフ / 1分後にオフ / ※出荷時はオン設定で す |
| 録音機能 | 録音機能を設定します。 | オン / オフ |
| 操作音 | 電源オンの音とキーの操作 音をオン / オフにします。 | オン / オフ |
| 音量 | 音量を調整します。 | △ / ▽ボタンを押して 音量を設定します。0~ 10の間で設定可能です。 |
| 駐車モード | いずれかの駐車モードがオ ンの場合、エンジンを切っ た 10 秒後に駐車モードに 入ります。※常時電源ケー ブル C501 取り付ける必要 があります。 | オフ / パーキング録画 / 衝撃検知 / タイムラ プス |
| Gセンサー | Gセンサーがオンの場合、 衝撃が検知されると本体は 緊急録画を開始します。 | 高感度 / 標準感度 / 低 感度 |

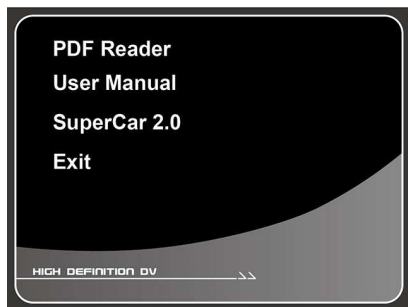
| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|------------|--|---------|
| 長時間運転アラート | 長時間運転アラートがオンの場合、本体の電源がオンになってから 1時間 後にアラートと画面のメッセージで警告し、その後 30分 ごとに警告が繰り返されます。 | オン / オフ |
| 車線逸脱アラート | GPS測位により車の位置が特定されており、車線逸脱アラート機能がオンの場合、 70km/h を超える速度で車線を逸脱、または車線を変更すると、本体はアラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| 追突防止アラート | GPS測位後に追突防止アラートがオンの場合、車の速度が 60km/h を超えており、前の車との距離が 20m 以下になると、アラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| ヘッドライトアラート | ヘッドライトアラート機能は、雨天や曇天時、夜間、地下、駐車場、トンネルなどを運転中に、本体の録画面面を通して明るさが足りないことを検知したときに、アラートと画面のメッセージで警告します。 | オン / オフ |
| 前方車両発信アラート | 前方車両発信アラートが有効になると、本体は前の車との距離が 0.3~4m の時点で検出を開始し、前方の物体が動き始めて 3~5 秒 経過しても自動車が運転を開始しない場合、本体は音声および画面メッセージ警告をします。 | オン / オフ |

| メニュー項目 | 説明 | 選択肢 |
|--------------|---|--|
| ファイル削除 | ファイルを削除します。 | 録画 緊急録画 静止画 |
| フリッカレス | 国内の電源供給は地域によって異なります。正しい設定については、「各地の電圧と周波数」をチェックすることをお勧めします。 ※東日本：50Hz、西日本：60Hz | 60Hz / 50Hz ※東日本：50Hz、西日本：60Hzに設定願います |
| 設定初期化 | 本体を初期化し、工場出荷時の設定に戻します。 | はい / いいえ |
| SDカード初期化 | 本体に挿入されたmicro初期化します。カード内のファイルはすべて消去されず。 | はい / いいえ |
| SDフォーマット喚起機能 | 装置に挿入されたmicro SDカードを30日毎にフォーマットをお知らせする機能です。※詳しくは「本ガイドのp.50「30日フォーマット喚起機能」を参照下さい。 | はい / いいえ * 定期的フォーマットをお願いしていますが、フォーマットする前に必要なデータはバックアップして下さい |
| ファームウェアバージョン | 現在のファームウェアのバージョンを示します。 | ※定期的に弊社ホームページで最新ファームウェアをご確認し、更新をお願い致します。 |

8 ソフトウェアのインストール

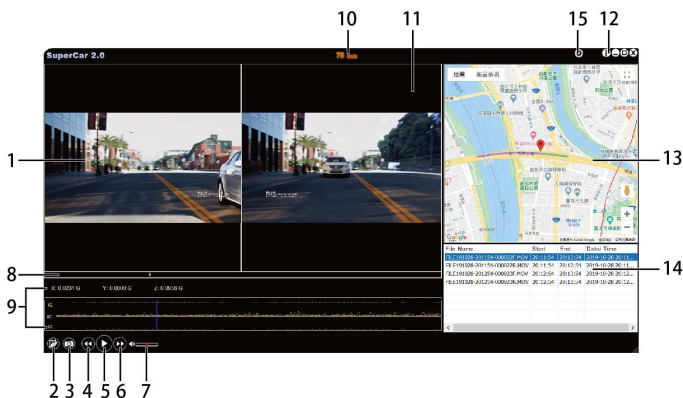
1. 付属のCD ROMをPCで読み込みます。
2. CDが自動的に実行されない場合は、PCのファイル検索機能で、CD内の**Install_CD.exe**ファイル開いてください。

次の画面が表示されます。



3. [メニュー]項目を押し、画面の指示に従ってインストールを開始します。

9 SuperCar2.0 ソフトウェア



| 番号 | 項目 |
|----|-----------|
| 1 | フロントカメラ再生 |
| 2 | データ一覧 |
| 3 | スクリーンショット |
| 4 | ゆっくり再生 |
| 5 | 再生 / 一時停止 |
| 6 | 早送り |
| 7 | 音量 |
| 8 | 再生時間の進行状況 |

| 番号 | 項目 |
|----|-----------------|
| 9 | G センサー |
| 10 | 速度計 |
| 11 | リアカメラ再生 |
| 12 | ファームウェアバージョン |
| 13 | E-Map |
| 14 | ファイルリスト |
| 15 | 言語及び地図システムの切り替え |

注意：

1. E-Map上にルートを表示するには、ビデオの再生を始める前に必ずインターネットに接続してください。

2. SuperCar2.0 ソフトウェアは、Windowsオペレーティングシステムにのみ対応しています。

10 仕様

| 項目 | 説明 |
|---------|--|
| 撮影素子 | 1/2.8" Sony's Starvis CMOSセンサー |
| 有効画素数 | 1920x1080 Full HD 約200万画素 |
| 記録媒体 | microSDカード16GB~128GB対応 class10推奨 |
| 液晶サイズ | 1.3" TFT LCD液晶パネル |
| レンズF値 | 広角レンズ F1.9 |
| フォーカス範囲 | 1.5m ~ 無限大 |
| 衛星システム | GPS |
| 映像データ | 解像度： 1920x1080 30fps HDR 1280x720 30fps HDR 1920x1080 27.5fps HDR 1280x720 27.5fps HDR 形式：MOV |
| 静止画 | 解像度：映像解像度の設定によります。 ファイル形式：JPEG |
| シャッター | 電子シャッター |
| 重力感知器 | 3-Axis G-Force センサー |
| ISO | 自動 |

| 項目 | 説明 |
|----------|--|
| ホワイトバランス | 自動 |
| マイク | ○ |
| スピーカー | ○ |
| 電源 | スーパーキャパシター |
| 作動温度 | -10° ~ 60° C |
| 作動湿度 | 20 ~ 70% RH |
| 保管温度 | -20° ~ 70° C |
| 外寸 | 93.8 x 48.9 x 40 mm |
| 重量 | 約 76 g (microSDカード含まず) |
| 付属品 | 本体、リアカメラRC5、カーアダプター、リアカメラ接続ケーブル、簡単取付コードクリップ(13個)、microSDカード(MLCタイプ16GB)、静電シール、取扱説明書、保証書、CD-ROM |

※本機および付属品は仕様の変更を行う場合があります。

※上記はドライブレコーダー協議会表示ガイドラインに基づく表記です。

※1 スーパーカーは株式会社プロジェクト琉球のホームページよりダウンロードできます。

(取付の動画などもホームページにてチェックできます。)

<http://projectryukyu.co.jp>



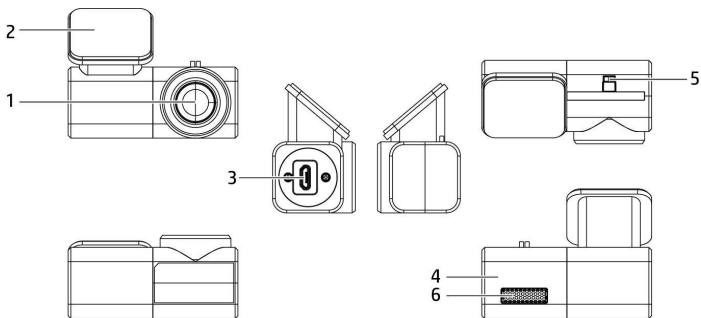
11 リアカメラの使用について

当製品は、hpのドライブレコーダーf920xの走行中の後方（リア）のリアルタイム録画をサポートするものです。※フロントもリアもフルHDの高画質で録画する事ができます。接続するには必ず一度フロントカメラの電源を切り、リアカメラを接続してから再度電源を入れてください。

11.1 特長

- 高画質録画 (1920x1080P@25fps)
- 車輪後方撮影と車内撮影調整可能
- SONY 製イメージセンサー

11.2 製品概要



| 編號 | 項目 |
|----|-----------------|
| 1 | 広角レンズ |
| 2 | ブラケット |
| 3 | micro USB 接続ポート |

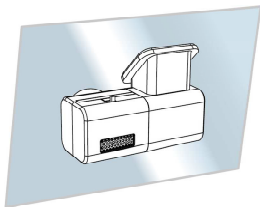
| 編號 | 項目 |
|----|---------------|
| 4 | レンズ回転軸 |
| 5 | 映像の前後切り替えスイッチ |
| 6 | LED ランプ |

※レンズ回転軸は 360 度回転し、後方だけでなく室内も撮影できます。

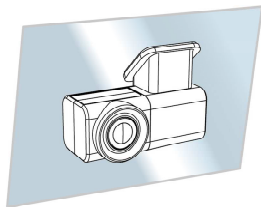
12 スタート

12.1 リアカメラをリアウィンドウに固定します

1. 図のようにリアカメラを調整します。リアカメラを貼り付ける前に、必ず撮影方向が正しいかどうか確認してください。もし画像逆さになっていれば、ブラケット180度回転して取り付けます。あるいはREARとFRONT調整スイッチは正しい位置にある事を確認して下さい。

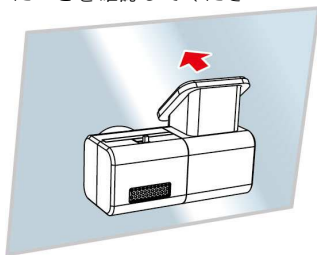


車外撮影



車内撮影

2. 電源を入れる前にメインカメラとリアカメラを接続し、機器の電源を入れます。リアカメラの録画プレビュー画面で録画範囲を確認してから、アルコールでリアウィンドウの表面を拭き、接着面を清潔にしてホコリがつかないようにしてください。
3. 車用両面テープの透明台紙を剥がしてください。
4. カメラのブラケット底部をリアウィンドウに貼り付け、しっかりと押し固定されたことを確認してください。



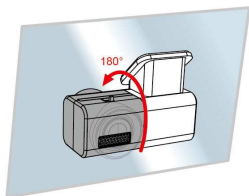
注意：

1. 本体は着色フィルム装着のガラスには取付ないでください。着色フィルムが損傷する恐れがあります。
2. 本体は明るいフロントガラス、または薄い色の耐熱フィルム装着ガラスに適しており、暗色ガラスあるいは暗色の耐熱フィルム装着ガラスに取付すると録画画質の低下につながります。

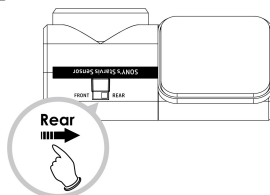
12.2 リアカメラの調整

12.2.1 車外撮影

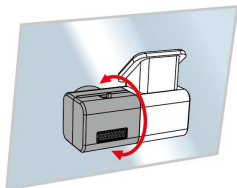
1. リアカメラをリアウィンドウに取り付けた後、カメラを回転させ車外の映る範囲を調節してください。（下の図を参照）



2. スイッチを「Rear」に合わせます。

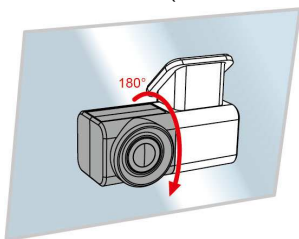


3. hpドライブレコーダーのプレビュー画面でカメラの角度を調節してください。

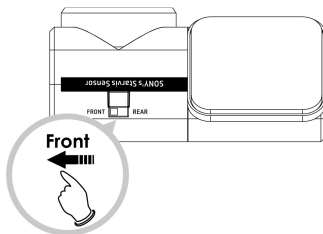


12.2.2 車内撮影

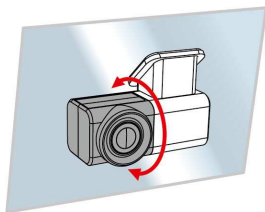
1. リアカメラをリアウィンドウに取り付けた後、カメラを回転させ車内の映る範囲を調節します。(下の図を参照)



2. スイッチを「Front」に合わせます。



3. hpドライブレコーダーのプレビュー画面でカメラの角度を調節します。



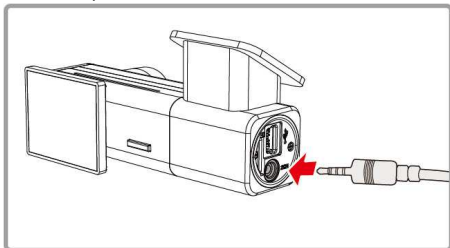
注意：

リアカメラの調整前に、まずmicroUSBケーブルを接続ポートから外してください。カメラの調節が終了したら再度microUSBケーブルを接続してから、再度フロントカメラの電源を入れてください。

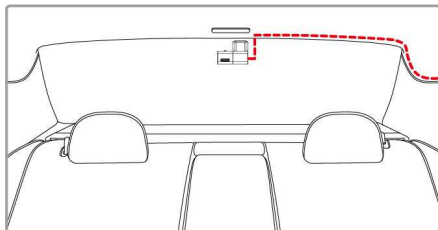
12.3 リアカメラの接続と設定

リアカメラの接続には製品付属のmicro USBケーブルのみをお使いください。

1. フロントカメラの電源はオフの状態です。ケーブルのプラグをフロントカメラの2CH接続ポートに接続してください。(フロントカメラ電源オフの状態です)



2. micro USBケーブルのもう一端をリアカメラのmicro USB接続ポートに接続します。



3. フロントカメラ電源を入れて、リガカメラ画像は画面の右下に表示されます。フロントカメラの電源ボタンで画面の切り替えができます。

注意：

1. リアカメラはリアウィンドウ中央部上方に取り付け、良好な視界を確保するようにしてください。
2. リアカメラの取付には必ず一度フロントカメラの電源をオフにしてください。リアカメラを接続してから再度電源を入れてください。

13 リアカメラの使用

13.1 自動録画

初めての操作の際は、リアカメラがフロントカメラに接続され、またフロントカメラの電源が入っていて車用電源につながっていることを確認してください。車のエンジンがかかると、リア / フロントカメラは自動的にオンになり録画を開始します。

エンジンが止まると自動的に録画を停止します。

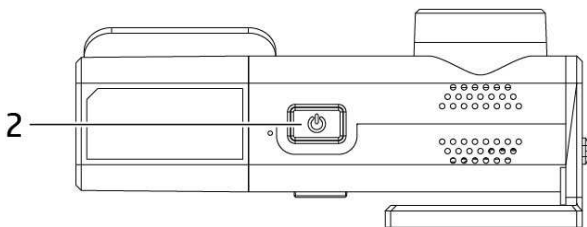
注意：




1. 車によってはエンジンが起動 / 停止しても車用電源がオン / オフにならないことがあります。ドライブレコーダーが自動車エンジンのオン / オフと対応しない場合、手動でアダプターを車用電源に接続してからドライブレコーダーの電源を入れてください。電源を切る時も手動でお願いします。
2. 動画や画像は機器内のメモリーカードに保存されます。メモリーカードの容量が一杯になった場合、最も古いファイルが新たなファイルにより上書きされます。

13.2 解像度












リアカメラの解像度はFull HD 1080P 25fpsです。解像度はフロントカメラの解像度の設定より変わるものではありません。

13.3 リアカメラの録画画面



| 番号 | アイコン | 項目 | 説明 |
|----|---|----------|--|
| 1 |  | 二画面 | リアカメラ画像 |
| 2 |  | メイン画面切り替 | 撮影時に  ボタン押すと、画面面の切り替えができます。 |

13.4 ファイル再生










1. 録画中の場合、 /  のキーを押して録画を停止し、メインメニューに入ります。
2.  や  を押して、再生項目を選択し  を押します。
3.  や  を押して、再生したい動画や画像のフォルダを選択し  を押します。
4.  や  を押して、再生したい動画や画像のファイルを選択し  を押します。

注意：

フロント/リアの二つのカメラで録画した動画や撮影した画像のファイルはフロント/リアカメラのファイルにそれぞれ別に保存されます。

13.5 ファイルの削除

ファイルを削除する手順は以下のとおりです。

1. 録画中の場合、 /  を押して録画を停止し、メインメニューに入ります。
2.  や  を押して**ファイル削除**の項目を選択し  キーを押します。
3.  や  を押して削除したいフォルダを選択し  キーを押します。
4. 次の項目が出現したら、 キーを押して削除を確認します。

| 項目 | 説明 |
|-------------|--------------------------|
| ファイルを指定して削除 | 現在選択しているファイルを削除します。 |
| 全てのファイルを削除 | 選択したフォルダ内の全てのファイルを削除します。 |

注意：

1. 削除されたファイルは復元できません。保存しておきたいファイルは、削除する前に必ずバックアップをしてください。
2. フロントカメラとリアカメラで同時に撮影したファイルの場合、フロントカメラフォルダまたはリアカメラフォルダのどちらからであっても録画または静止画を削除すると、フロントカメラファイルとリアカメラファイルの両方が削除されます。

14 仕様

| 項目 | 説明 |
|---------|-------------------------------|
| 撮像素子 | 1/2.8" Sony's Starvis センサー |
| 記録解像度 | 1920 (H) x 1080 (V) |
| レンズ | 広角レンズ F2.2, f=3.26 mm |
| フォーカス範囲 | 1.5m ~ 無限大 |
| ファイル形式 | 解析度 : 1080P 25fps 格式 : MOV |
| 作動温度 | -10° ~ 60° C |
| 保管温度 | -20° ~ 70° C |
| 寸法 | 60 x 45.5 x 29.2 mm |
| 重量 | 36 g |

15 お客様サポートについて

当商品について、ご不明な点がございましたら、下記サービスセンターへお問い合わせください。

hp ドライブレコーダーサービスセンター
0570-073-047

受付時間：9:00~17:00 月曜日~金曜日

(祝祭日、年末年始当社指定期間を除く)

※本体および付属品は仕様の変更を行う場合があります。

※上記はドライブレコーダー協議会表示ガイドラインに基づく表記です。